

第 14 回 IBS セミナー



Institute of Brain Science
Graduate School of Medical Sciences
Nagoya City University

「Photo-Isolation Chemistry による

高解像度かつ高深度空間トランスクリプトーム解析」

講師：本田 瑞季（ほんだ みずき）先生

京都大学大学院医学研究科

メディカルイノベーションセンター 特任助教

日時：12月16日（木）12:10～13:00

場所：名古屋市立大学桜山キャンパス

医学研究科研究棟 1 1 階 講義室B

※本セミナーはZOOMによるオンライン配信も致します。

オンラインでのご参加は下記URLからログインしてください。

URL: <https://us02web.zoom.us/j/81037431439>

ミーティングID: 810 3743 1439

組織や臓器は時空間的に定められた遺伝子発現により厳密に制御されている。そのため、そのしくみを正確に理解するには空間情報と遺伝子発現情報を紐付けた解析が必要である。そこで、我々は組織切片上の光照射した領域だけの遺伝子発現情報を網羅的に解析できる新たな空間トランスクリプトーム法、Photo-Isolation Chemistry (PIC)を開発した。PICは成体マウス海馬などのマクロ領域から細胞内構造体などの1 μ m以下のマイクロ領域と大小さまざまな領域を高感度に解析できる。さらに、未固定や固定凍結切片に加えパラフィン切片にも適応できるため、生物学的研究から病理診断などの臨床研究にまで幅広く応用されることが期待できる。ここでは、PICの原理からさまざまな解析事例を紹介したい。

- ＊コロナウイルス感染拡大防止策として、以下を行います。ご了承ください。
- ・一席以上空けた着席で、定員の半数になるまで入場可能です。（講義室Bは定員87人）
- ・マスク着用の方のみ入場頂けます。（体調不良の方はご遠慮下さい）
- ・入口に設置したアルコールによる手指消毒にご協力ください。
- ・換気対策を十分にさせていただきます。

世話人：澤本 和延（医学研究科 神経発達・再生医学分野）
TEL：052-853-8532 e-mail: sawamoto@med.nagoya-cu.ac.jp

名古屋市立大学医学会後援